

## 「Web セットアップシステム」端末用パソコン環境確認手順書

(Windows Vista 版)

本書は店舗様が Web セットアップシステムを導入するに当たり、使用するパソコン環境が O R S E 提示の要件を満たしているかを事前に確認するための手順書です。

導入前に必ず確認してください。

### 目次

1.	Web セットアップシステム端末環境要件(Vista版).....	1
1.1	ハードウェア要件.....	1
1.2	ソフトウェア要件.....	1
1.3	ネットワーク要件.....	1
1.4	制限事項.....	2
2.	確認方法.....	3
2.1	ハードウェア要件.....	3
2.1.1	「HDD」確認方法.....	3
2.1.2	「CPU、メモリ、OS」確認方法.....	3
2.1.3	「ディスプレイ」確認方法.....	4
2.1.4	「外部I/O」について.....	4
2.1.5	「プリンタ」について.....	4
2.2	ソフトウェア要件「セキュリティソフト」「その他」確認方法.....	4
2.2.1	「セキュリティソフト」の確認方法.....	4
2.2.2	「ブラウザ」確認方法.....	5
2.2.3	「その他」について.....	6
2.3	「ネットワーク」要件.....	6
2.3.1	インターネット接続について.....	6
2.3.2	「プロトコル」について.....	6
2.3.3	「プロキシサーバ環境」について.....	6
	(別紙 1) Webセットアップシステムの動作確認環境.....	8
	(別紙 2) Internet Explorerの設定追加項目.....	9

# 1. Webセットアップシステム端末環境要件(Vista 版)

## 1.1 ハードウェア要件

PC	ソフトウェア要件に示すOSが動作するPC/AT 互換機	
CPU	Windows Vista の場合 Pentium、または互換のプロセッサ 1GHz 以上 (2GHz 以上推奨)	
メモリ	Windows Vista の場合 1GB 以上 (2GB 以上推奨)	
HDD	1ドライブの空き容量が、100MB以上	
ディスプレイ	1024 x 768 以上の解像度 (1024 x 768 を推奨)	
外部I/O	どちら か一方 必須 (注1)	ICカードリーダー/ライタがUSBタイプの場合 USB インタフェース x 2 (リーダー/ライタ及び認証キー接続用)
		ICカードリーダー/ライタがRS-232Cタイプの場合 RS-232C インタフェース x 1 PS/2 x 1 (マウス、K/B と共用可) USB インタフェース x 1 (認証キー接続用)
プリンタ	600dpi以上の解像度で、A4版以上が印刷できるもの	

(注1): USB インタフェースについては、500mA 供給できる標準仕様のポートの利用を推奨  
USB HUB を使用する場合は、電源付き HUB を推奨

## 1.2 ソフトウェア要件

OS (日本語版) (注2)	Windows Vista Ultimate Windows Vista Business Windows Vista Home Premium Windows Vista Home Basic
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP1 以降 (IE7.0 まで対応)
セキュリティソフト	アンチウイルス機能とパーソナルファイアウォール機能を有するセキュリティソフトがインストールされていること。又は、同等のセキュリティを有すること
その他ソフトウェア	Adobe Reader 5.0 以降 (9.0 以降を推奨)

(注2): Windows Update で「優先度の高い更新プログラム」が全て適用されていることを推奨

(注3): SP3(Service Pack 3)は2008年11月5日から運用のオンライン方式によるインストーラでインストール可能となります。

## 1.3 ネットワーク要件

ネットワーク	インターネットへの接続が可能であること (必須) インターネット回線速度は下り 1 Mbps 以上 (推奨) ORSE との SSL-VPN 通信が可能であること (必須)
プロトコル	HTTP, HTTPS のプロトコルが通過可能であること (必須)
プロキシサーバ環境	プロキシサーバ経由でインターネットに接続を行う場合、IE の設定変更が可能であること (必須)

#### 1.4 制限事項

- ( 1 ) WebセットアップシステムはVPN ( Virtual Private Network ) 接続を利用しているため、同一端末上でVPNを使用する他のソフトを同時に使用することはできません。
- ( 2 ) Internet Explorerのコンテンツアドバイザーはご利用になれません。
- ( 3 ) プロキシサーバを経由してインターネットに接続している環境においては、P C側に通信先 IP アドレスのプロキシ除外設定が必要となります。

## 2. 確認方法

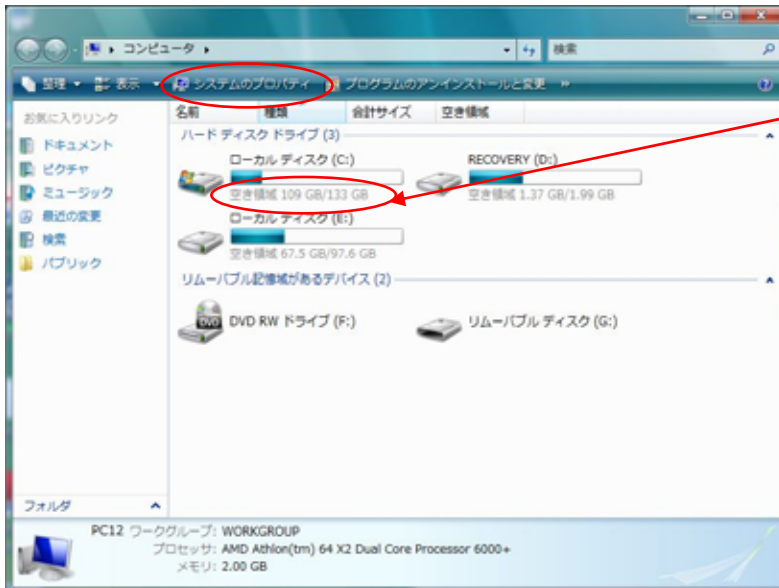
### 2.1 ハードウェア要件

#### 2.1.1 「HDD」確認方法

画面左下のスタートボタンをクリックします。

スタートメニューから「コンピュータ」をクリックすると、【図 1】が開きます。

【図 1】



クリックする  
左クリックのことです

ローカルディスク(C:)  
(もしくは、マスタドライブ)

この場合の空き容量は：  
109GB なので、OK。  
この数値が 100MB より小さい  
と、動作はするが快適に動かない  
場合がある。  
1GB=1024MB

#### 2.1.2 「CPU、メモリ、OS」確認方法

【図 1】の画面の「システムのプロパティ」をクリックすると、【図 2】  
の画面が表示されます。

【図 2】



この場合のOSは：  
Windows Vista Business SP1  
なのでOK。  
指定のOS以外の場合、使用  
できない場合がある。

この場合のCPUは：  
Athlon™ 3.00GHzなのでOK。  
この数値が 1GHz より小さい  
と快適に動かない。

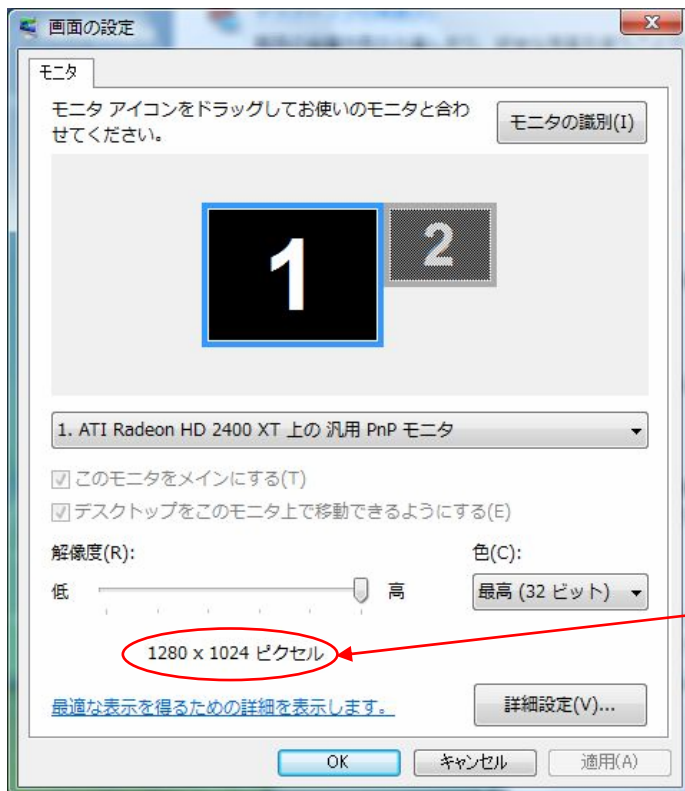
この場合のメモリは：  
約 2GB なので OK。  
この数値が 1GB より小さいと、  
動作はするが快適に動かない場  
合がある。

### 2.1.3 「ディスプレイ」確認方法

デスクトップ上のアイコンが無い所で右クリックし、出てきたメニューの「個人設定(R)」をクリックします。

画面の設定(Y)をクリックすると【図 3】が表示されます。

【図 3】



この場合のディスプレイは：  
1280 × 1024

### 2.1.4 「外部 I/O」について

IC カードリーダー/ライタのタイプにより変わりますので、現在使用のタイプに合わせてご確認ください。(新規店舗には USB タイプを貸与します)

CD-ROM ドライブについては、パソコン内蔵でも外付けでも構いません。

### 2.1.5 「プリンタ」について

600dpi 以上の解像度で、A4 版以上が印刷できるプリンタを用意してください。

## 2.2 ソフトウェア要件「セキュリティソフト」「その他」確認方法

### 2.2.1 「セキュリティソフト」の確認方法

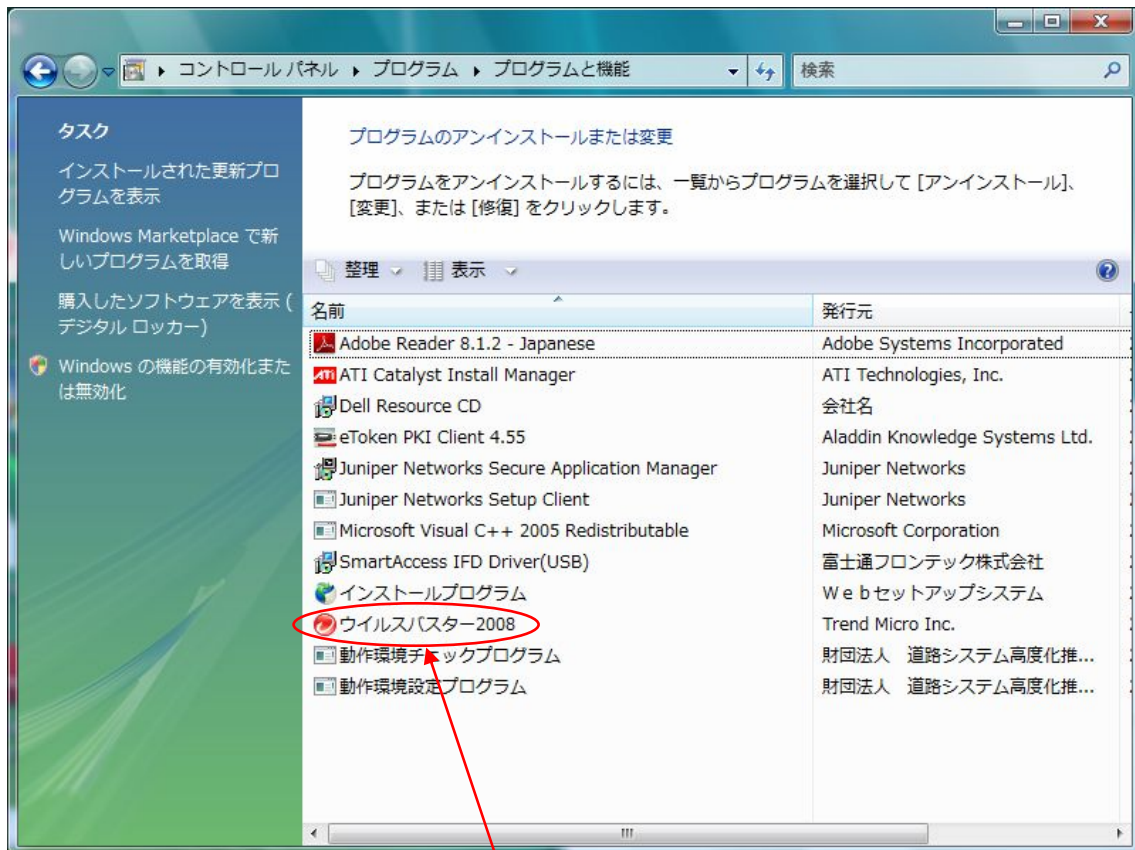
画面左下のスタートボタンをクリックします。

表示されたスタートメニューの中から「コントロールパネル」をクリックします。

表示されたメニューの中から「プログラムのアンインストール」をクリックすると、【図 4】が表示されます。

リストの中にセキュリティソフトが入っていれば、ソフト名・バージョンを確認します。

【図 4】



この場合のセキュリティソフトは  
ウイルスバスター2008

【図 4】リストの中に、セキュリティソフトがない場合は何らかのセキュリティソフトをインストールすることを推奨します。ただし、別の方法で同等レベルのセキュリティを確保している場合は、その限りではありません。

コントロールパネルの中からセキュリティセンターを選択（盾のアイコンをクリック）



また、パーソナルファイアウォール機能とアンチウイルス機能を有することが必要です。この2つの機能の内容につきましては、各セキュリティソフトのマニュアル等を参照してください。  
(参考)ORSE が動作確認を行なったセキュリティソフトは別紙の通りです。

### 2.2.2 「ブラウザ」確認方法

Windows Vista では Internet Explorer 7.0 が標準装備されております。ブラウザについては問題ありません。(他のブラウザがインストールされており、既定の Web ブラウザが変更になっている場合は、Internet Explorer を既定のブラウザにしてください。)

### 2.2.3 「その他」について

Adobe Reader については、インストールされていない場合、もしくはバージョンがそぐわない場合は、ORSE より配布する「Web セットアップシステム セットアップ端末インストーラー (CD - ROM)」(又はダウンロードファイル)からインストールすることになりますので、確認しなくても構いません。

## 2.3 「ネットワーク」要件

### 2.3.1 インターネット接続について

- ・インターネットへの接続が可能であること。(必須)
- ・インターネット回線速度については、下り1Mbps 以上(推奨)

回線速度については、プロバイダとの契約内容をご確認ください。プロバイダによっては、ホームページにて実測値が測定できるようになっているところもあるようです。

回線速度が遅い場合は、Web セットアップシステムを快適にご利用いただけません。

### 2.3.2 「プロトコル」について

- ・HTTP、HTTPS のプロトコルが通過可能であること。

通常は、「2.8」のインターネット接続ができる状態であれば問題ありません。

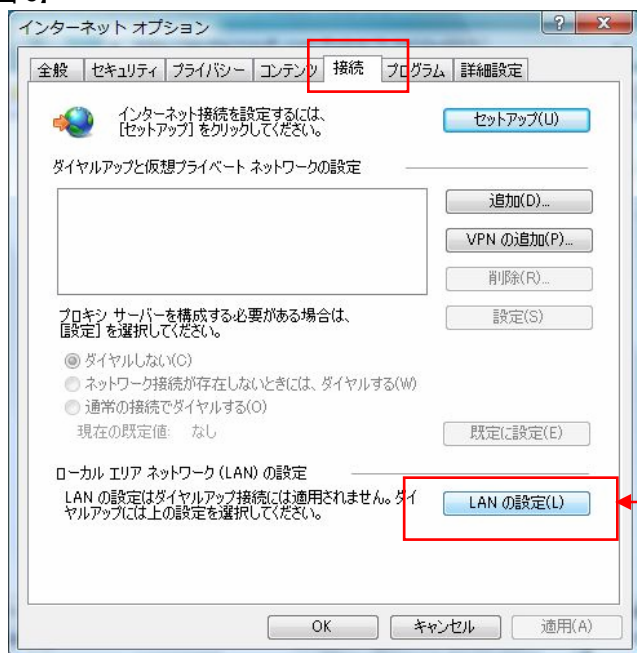
- ・SSL-VPN を用いた通信が可能であること。

通常は、問題ありませんが、プロバイダによってはVPN接続ができないサービスを提供している場合があります。また、他にVPNソフトを使用している場合は、ORSEとの通信ができない場合があります。

### 2.3.3 「プロキシサーバ環境」について

Internet Explorer を起動し、上の方に表示されるメニューの中の「ツール」をクリックし、次に表示されたメニューの中から「インターネットオプション(O)」をクリックすると表示される【図 6】の「接続」のタブにある「LAN の設定」をクリックします。

【図 5】

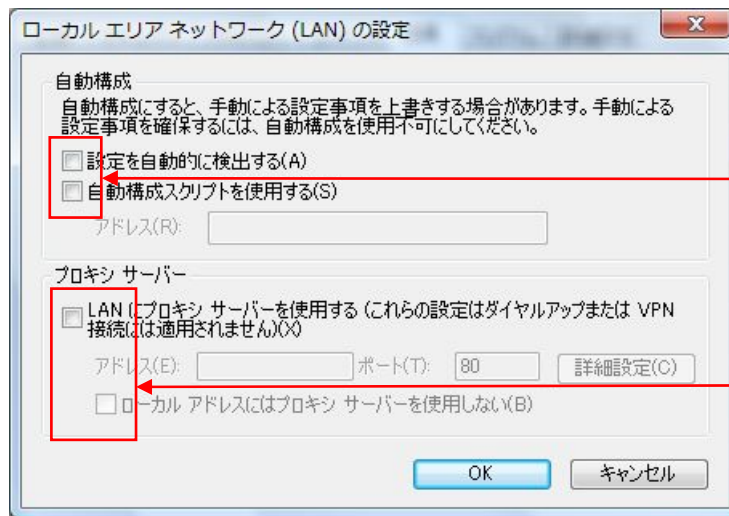


ここをクリックする



【図 6】が出て、チェックボックスに一箇所でもチェックが入っていたら、ネットワーク管理者への確認が必要です。この場合には、「別紙 2」を御社のネットワーク管理者に提示して ORSE 指定の設定を行なってください。

【図 6】



ここに一箇所でもチェックが入っていた場合、ネットワーク管理者に確認する  
この【図 7】の場合、プロキシサーバーを使用している

以上



## Web セットアップシステムの動作確認環境

ORSE が Web セットアップシステムの動作確認を実施した環境を下表に示します。

OS (日本語版)	Windows 2000 SP4 Windows XP SP2 Windows XP SP3 Windows Vista Windows Vista SP 1
ブラウザ	Internet Explorer 6.0 SP1 Internet Explorer 6.0 SP2 Internet Explorer 7.0
セキュリティソフト	ウイルスバスター2009 (注5) KINGSOFT Internet Security U (注6) Norton 360 McAfee トータルプロテクション
その他のソフトウェア	Adobe Reader 9

(平成20年10月17日現在)

(注5): ウイルスバスター2009 をご利用の場合は、設定変更が必要です。設定については別途セットアップヘルプデスクへ問合せ願います。

(注6): Internet Security U をインストール時には、Yahoo ツールバーがインストールされる場合があります。Yahoo ツールバーは削除又は無効にする必要があります。

Internet Explorer 7.0 の「ページの拡大/縮小」機能において100%以外でご使用いただく際に、画面表示が崩れることがあります。

動作確認とは、Web セットアップシステムをご利用いただくにあたり、Web セットアップシステムの画面表示や動作に著しい不具合がないことを、一般的な環境下においてORSE が確認したという意味であり、動作保証を示すものではありません。また、動作確認した環境であっても、店舗様のお使いになるパソコンや、他のソフトの影響等により、正常に動作しない場合があります。

動作確認環境および対象となる環境は、システムのバージョンアップなどに伴い、変更される場合があります。

Web セットアップシステムのインストールに起因して発生した直接または間接的損害に対して、ORSE は、一切の責任を負いません。

Windows2000、WindowsXP、Windows Vista および Internet Explorer は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

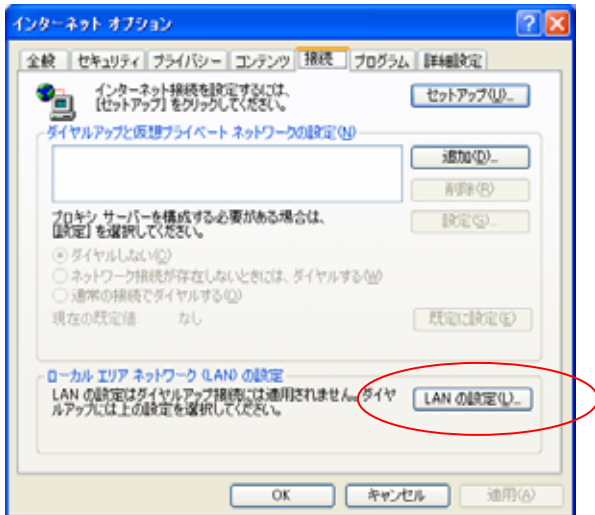
その他、上記で使用している各社の社名および製品名は、各社の商標または登録商標です。

## Internet Explorer の設定追加項目

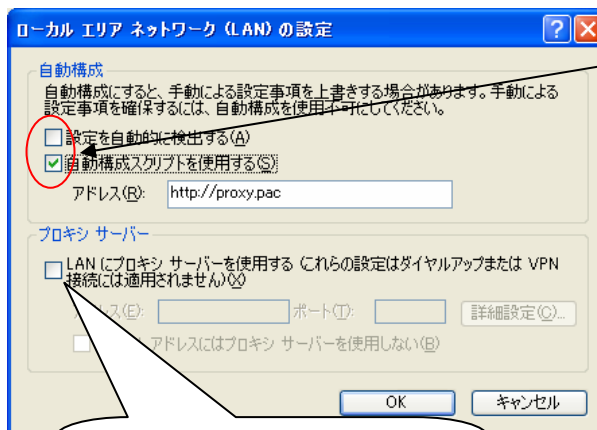
## (1) ローカルエリアネットワークの設定

「接続」のタブをクリックします。

「LANの設定(L)」のボタンをクリックします。

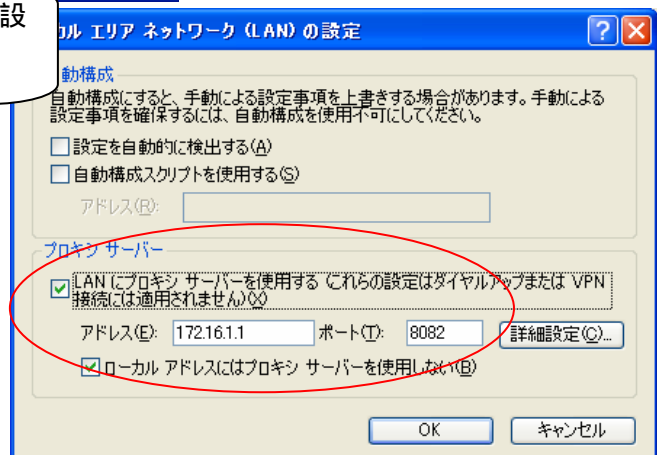


「自動構成」にレ点がある場合、セットアップ店のネットワーク管理者に連絡し、プロキシサーバのIPアドレスを問い合わせの上、自動構成のレ点を外し、プロキシサーバ欄にレ点を入れて、アドレス欄にネットワーク管理者から指示されたIPアドレスを以下の設定を入力してください。

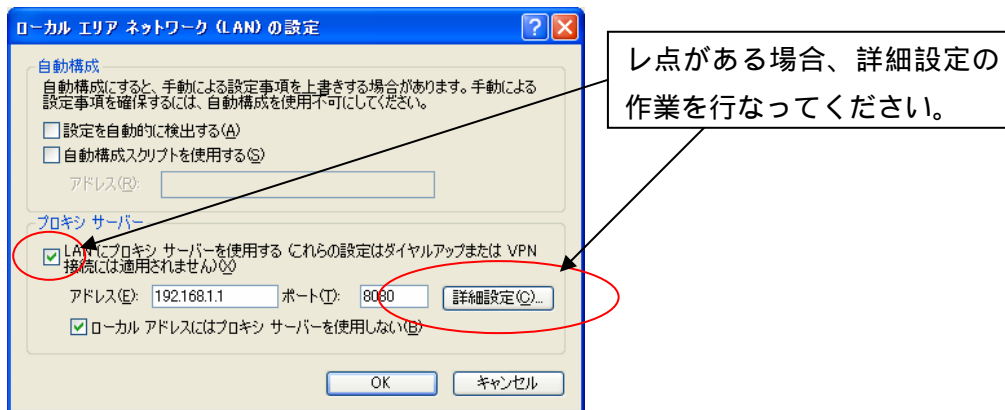


レ点がある場合、プロキシサーバのIPアドレスを下に設定する必要があります。

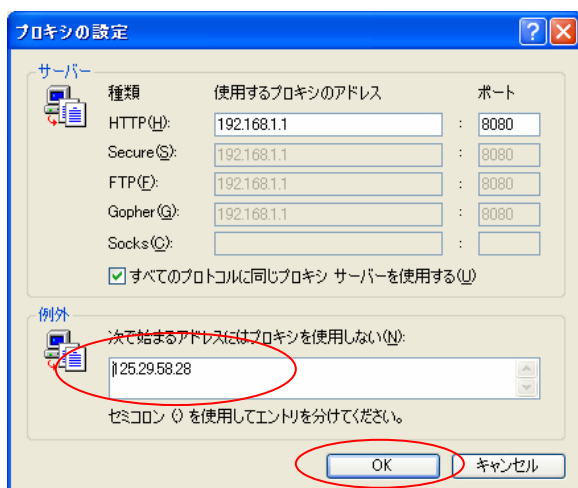
レ点を入れて、アドレスの設定を行ないます。



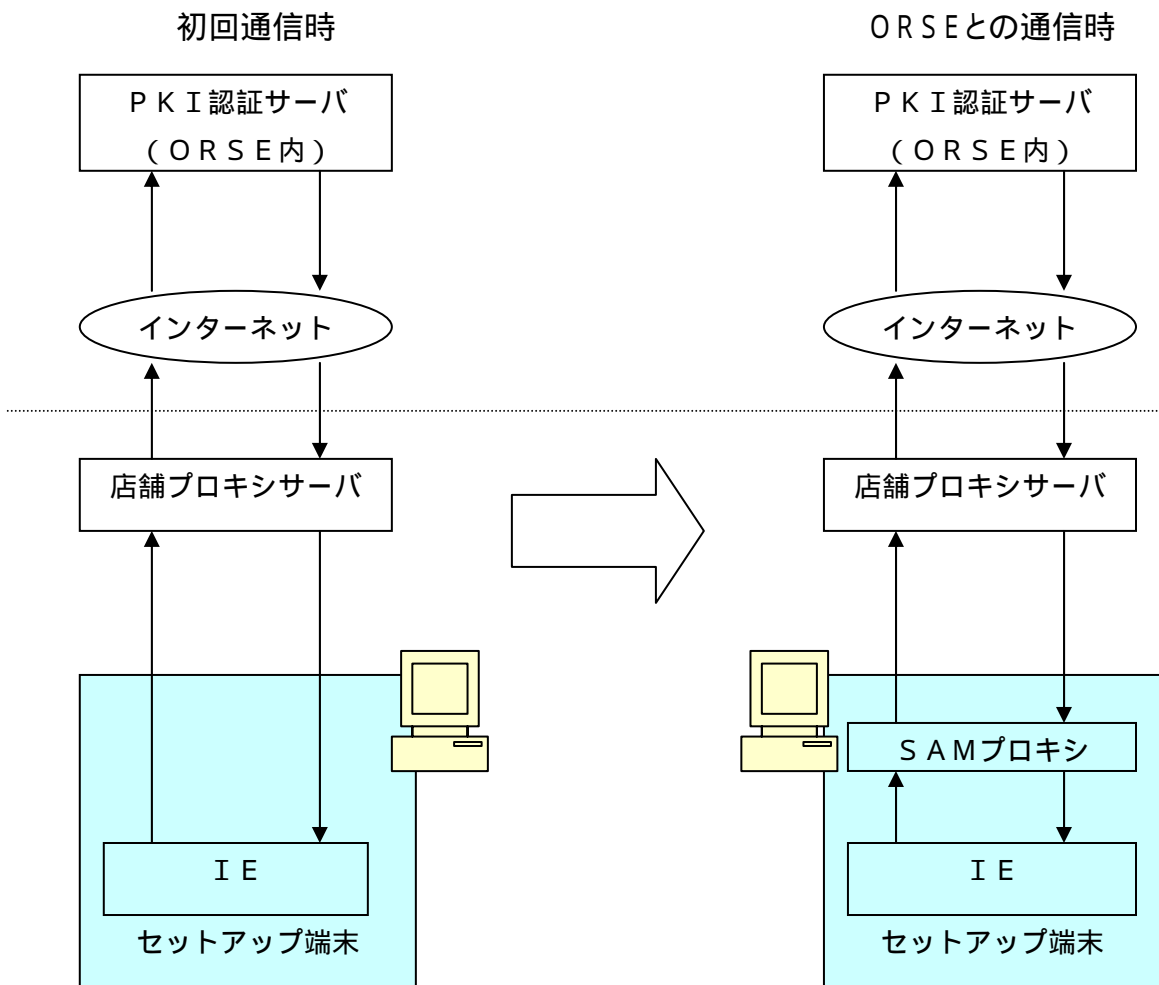
「プロキシサーバを使用する」にレ点がある場合、「詳細設定(C)」のボタンをクリックします。レ点がない場合は「キャンセル」ボタンを押してください。



「次で始まるアドレスにはプロキシを使用しない(N)」欄に「125.29.58.28」を入力して、「OK」ボタンをクリックします。(実際にはプロキシサーバを使用した通信になります。下図参照)



## プロキシサーバ環境での通信イメージ



上の図の左側は通常使用されるプロキシサーバ環境での通信モデルである。右はORSEとの通信を行う際の通信モデルである。右図から分かるようにIEは直接「店舗内プロキシサーバ」と通信をしていない。この通信を行なうためにIEの除外設定が必要になる。